

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

これからの未来へ向けて、環境問題を考慮しつつ建築技術の研鑽や内部体制の充実強化、人材の育成や登用などに努めながら、理想や目標を常に高く掲げ、地球社会にとって「存在価値」の高い企業になれるように努力を重ねる。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に☑)	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)
☑ 環境 □ 社会 □ 経済	社用車の環境へ配慮した車(低排出ガス認定車)へ切換の実施	低排出ガス未認定車の保有台数ゼロ 2023年 10台 2026年 7台(年間1台減ペース)
□ 環境 ☑ 社会 □ 経済	労働災害ゼロの達成	労働災害件数 2023年まで3年間 1件 2026年まで 0件
□ 環境 ☑ 社会 ☑ 経済	若者の積極採用(新卒、Uターン含める)	新卒含めた雇用人数 2023年まで3年間 1人 2026年まで 2人以上

・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。

・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、それを評価するための指標と、**現状の数値および更新時(3年後)の数値目標を記載してください。(例:採用の人数:2023年〇人→2026年〇人)**更新時には実績を報告する必要があります。

<パートナーシップ>

熊本県建設業協会行事へ積極的に取り組みます。
*2025~2027年度目標:活動参加率95%以上

・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標に係るこれまでの進捗状況>

三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
☑ 環境 □ 社会 □ 経済	社用車のガソリン車からハイブリッド車又は電気自動車への切換の実施	2024年までにガソリン車の保有台数を年間1台ベースで削減 2021年 12台 2024年 9台
	取組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	社用車の切換は、現場の利便性と使用目的に最も適した車両にと考えて、普通車から軽バンへ変更する必要が発生したためガソリン車は10台までは減少できたが目標は達成できなかった。	2021年 12台 2024年 10台
三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
□ 環境 ☑ 社会 □ 経済	BCP策定と訓練の実施	BCP策定及び訓練の実施 2021年 BCP策定 2022年 以降 毎年実施
	取組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	2022年にBCP策定し、以降毎年訓練をしている。	2021年 BCP策定 2022年 以降 訓練実施
三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
□ 環境 □ 社会 ☑ 経済	若者の県内就職を促進する取組み	地元学生の新卒雇用 2021年 なし 2022~2024年 2人以上
	取組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	2023年4月には1人の新卒採用に至ったが、2024年4月は賃上げに対応して募集したが、採用には至らず、目標達成できなかった。	2022~2024年 新卒1人雇用

・「三側面」、「前期のSDGsに関する重点的な取組み」と「前期の指標」には、前回登録申請した際に記載した「三側面」、「SDGsに関する重点的な取組み」と「指標」をそのまま転記してください。

・「取組みの進捗状況」には、取組みの実施状況や指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。

・「前期の指標に対する実績」には、「前期の指標(数値目標)」に対する**実績を数値を用いて記載してください。**